

## 2025年度一般社団法人カーボンリサイクルファンド事業計画

### 1. 主な会議

- (1) 総会/事業報告会      定時社員総会:2025年6月2日(ハイブリッド形式)  
事業報告会:2026年1月予定  
(決議事項があれば、臨時社員総会として開催)
- (2) 企画委員会              年2回程度(4月23日/11月)
- (3) 研究助成採択審査委員会    年1回(7月)

### 2. 広報活動

#### (1) Webサイトの充実

- タイムリーでフレキシブルな運用を図るため保守契約を締結
- 寄付金拠出者(広報ファンド、研究助成ファンド、吸収源ファンド、一般寄付金)のバナー掲出(5月)
- カボ・リサ物語 第10話 松田産業編を発信
- カーボンリサイクルニュースによる情報発信(随時)
- SNSを利用したカーボンリサイクルに係る情報発信(随時)

#### (2) CRF主催セミナー、交流会等イベント開催

- カーボンリサイクルサロンの開催(7~8回;ハイブリッド形式を4回以上組入れ)  
→対面での会員間コミュニケーションを拡大
- 炭素循環イベント(スタートアップ/アカデミアとの異分野交流会)を、名古屋産業科学研究所 中部 TLO 及び大田区と共催(日本政策金融公庫大森支店の後援)(5月13日)  
→研究助成候補や会員候補の発掘、産学連携強化等
- 大阪・関西万博開催記念カーボンリサイクルフォーラム開催(6月20日PM)@おおさかATC グリーンエコプラザ、共催:アジア太平洋トレードセンター(ATC)、後援:国際博覧会協会・近畿経済局・大阪府・大阪商工会議所・RITE、基調講演:満岡 CRF 会長

#### (3) 外部イベント参加

- 第7回カーボンリサイクル産学官国際会議の参画(10月)
- スマートエネルギー(秋)ブース出展及び講演(9月)
- エコプロ 2025 出展(12月)
- スマートエネルギー(春)出展(2026年3月)

(4) カーボンリサイクル大学 第5期

若手社員向けに、カーボンリサイクルの知識を深めるとともにベンチャー企業との交流、実習を通してベンチャーマインドを醸成することを目的とする CR 大学プログラムを継続実施(9月-12月予定)。委託先の Plug and Play 社へ変更を予定。

3. 研究助成活動

(1) 2024 年度研究助成事業

➤ 成果発表会(9月)

(2) 2025 年度研究助成事業

➤ 公募開始(5月7日)、公募締切(6月6日)

➤ 採択審査委員会実施(7月30日:予定)

➤ 研究助成交付決定(研究開始)(7月下旬)

➤ 研究助成テーマに係る情報発信(8月上旬)

→公募においては、外部活用も検討しながら広く案内を行う。

NEDO、中小企業基盤整備機構、スタートアップ支援プラットフォームとの連携継続

4. 社会実装ワーキンググループアクション

➤ 山形県酒田/庄内社会実装ワーキングの推進(第4回ワーキングを1回予定)

5. CO2 吸収源への取り組みの具体化

ネットゼロカーボンのカギとなる施策である吸収源(グリーン&ブルーカーボンなど)への理解普及並びに取り組みを具体化する;

➤ 理解普及活動の実施

ブルーカーボンに関する地元、会員などを巻き込んだイベントを企画

➤ 特定テーマ検討

・佐賀市清掃工場を例にコンサルタントを起用した Jクレジットの検討を予定

6. その他の活動

(1) 政策提言

2025 年度 3 月に実施した会員アンケートの内容や企画委員会・社員総会での議論及び会員数社へのヒアリングを反映して、秋頃を目途に政策提言書を提出予定

(2) 会員の拡充

カーボンリサイクルの普及に向けて、会員企業の拡充のための説明を継続し、新規会員の獲得を図る。

(3) 関連省庁等との連携

経済産業省、環境省、農林水産省等との連携によって、CRF 研究助成案件の国プロへの橋渡し、ワーキング派生取り組みの周知と支援要請の検討、吸収源やクレジット等の検討会等との情報交換や連携を行う。

以 上